

職業の眞似をして居る、之で以て獨り手に社會的職業の豫習をやつて居るといつてよい。數へ立てると數限りもないが、特別な遊戯になると、色で以て眼の練習になるのもあり、考を要する遊戯で以て、推理の力を發達させるとか、いろ／＼あらうと思ふ。

だから、兎に角、子供に遊戯を禁ずるといふのは天與の快樂を彼等から奪ひ去るのみならず、全時に、此時代の子供の教育上、主要の方便をも奪ひ去るものといつてよい。而しどの遊戯でも悉くといふ譯でない、中には随分有害無益なものもあるから、それは、保育の任にあるものが氣を付けねばならぬ所である。

(此項未完)

### ●女子高等師範學校

#### 附屬幼稚園分室 (八號の續)

##### 一、家庭に關する關係

幼兒が家庭よりも幼稚園を以て無上の樂土と考へて居る事、家庭の幼稚園及保姆に對する尊敬感謝の念の深き事、幼兒は家庭の境遇上中流以上の社會の幼兒の有せざる長處をも欠點をも有する事又彼等は家庭に於ては其父母より教育的に取扱はれる事少なく周圍の人も無教育の者多く、絶えず教育的に彼等に對するは保姆のみなる爲に主義の不統一などいふ事はなく其訓練は随分思ふ通りに行く事等前年度と同じ、

又一方より考ふれば彼等幼兒の父母は概して無教育なるが爲に幼稚園にて一日暖めて家庭は十日之を冷すといふが如き憾は免がるゝを得ず、且つ幼

稚園に在る時間は家庭に起居する時間の總計よりも短きを以て、一方に於て先づ其親を教育する事よりははじめざれば其子を良く導く事難し、即ち家庭との連絡は特に必要なれば時に父兄懇話會を開きて父兄に教育の理法其他注意すべき事項を説き時には保姆親ら家庭を訪問して彼等の社會觀察に兼ねて其母に説く事あり、又特別に良からぬ幼兒などある時随時父兄を呼出して相談する事あり要するに幼稚園に於ける教化の効果を一層大ならしめん爲に且つは家庭の爲に園と家庭、保姆と父兄の連絡親密はできる丈之を圖るつもりなり、而して簡易なる教育的理法を説きて一旦父兄の理解する處となれば極力正直に之を遵守し命ぜられたる通りに其子を取扱ふを以て、一度母に説きし事が豫想以上に効ありて存外早く其子の良くなる事

などあり、此の如きは父兄と保姆の社會に於ける地位の異なる爲に父兄が保姆に對して大なる尊敬を拂ふにも由る事あり、かゝる事は下等社會の幼兒を教育するに當りて常に遭遇する種々の困難を償うて餘りある教育的愉快なりとす、

一、一般幼兒の特別な傾向

男兒中のAは附記欄に掲ぐる如く手も八丁口も八丁といふべき子にして其在園中は衆兒間に於ける勢力此兒に匹敵する者なく常に衆兒殊に男兒仲間頭となり物事の建設者となり命令者となり、爲に男兒に常に此兒の爲に統一せられたり、但し男兒中のBのみは中々剛き性格を有せる子なればAに常に従ふといふにもあらず、さりとて之と互角の勢にて争ふといふにもあらず、圓滑に事を共にするといふ風なりき。然るにAの事故ありて退園

するや永く統一されし男兒は一時瓦解して一致協同する事少かりしが、之は少時日にてやがてAに代りて自ら頭角を現はし來り、又衆兒も之を推重したるは右のBなり、此BはAの如く華やかならずして優良にしかも自ら好んで人の上に立たんとするものにあらず、然れども其人物の良き爲に以前よりも隱然良感化の中心たりしものが、一朝目立ちて働く人の去りしに逢ひしなれば期せずして確固たる勢力を衆兒間に有する事となりAよりも、より着實に、より親切なる頭領となりし觀あり、但し此以後の時日少なくて本年度も終を告げ、B其他は轉學したればBが果してAに比して如何に良き勢力家になるか、衆兒が此子に由て如何様に統一さるもやは遂に見る能はぬ事となりぬ、

右は主として男兒に關しての事なり、女兒中のOは男兒中のBに匹敵する優良なる兒なるも、女性の本性として男性ほどはたつきかけて他を統一するなどの事はなきを以て實際は良感化の中心とはなれるも、特に衆女兒が此子に統御せらるゝ事は少しもなく従て女兒は終始圓滑に個々別々に生活しつゝ、日を送りぬ、要するに大人の社會に於ける優勝劣敗は男兒間に於て著しく其萌芽を見せたるも女兒には之を見る事殆どなかりき、右ABC三兒の性格等を参考の爲左に附記す、A(男)、六年九ヶ月、荒物商の子にして兄弟中最も賢き子として祖母父母に鍾愛せらる。伶俐鋭敏にして廉耻心に富む、群を抜でたる智力、豊富にして整頓せる思想、之が巧なる發表、綿密なる手指の運用、物事に對する熱心熱情、優れた

「観察力追究心工夫想像の力、よく發達せる言語、活潑なる舉動、等の諸點に於て凡て積極的に勝れたる此兒は組中の年長株となるに從ひ漸く全幼兒の頭となるだけの統御の力を發揮し來り衆望此兒に集まり常に或遊びの發案者となり紛疑の裁決者となり、衆兒は殆ど心服といふまでに此兒に服する事となり、延いて組の全幼兒統一の中心となれり、

然るに長處は即ち短處の因となりて自重自尊名譽心の強き點より稍倨傲自ら居り、他を輕侮する傾を生じたれば、之を良き方に指導して、有力なるしかも驕らざる人にせん事を勉め、家庭にても無暗にもてはやさぬやうに注意したり

此兒の三年間の在園中前後を通じて變らざる事は其感情家なる點なり、同情愛情の温かき點なり、

前年度までは其感情強さに過ぎ且つ實着を欠きければ意志を練習して感情に走らぬやうに導き、結果其情は漸次適度の、方向に向ひつゝあり、要するに早熟せぬ様に注意し、下手に抑へず、又あまり調子にのせぬやうにし、適當なる指導宜しきを得たらんには有力なる人間となるべき前途多望の兒なり、

B (男) 六年八月 人力車夫の子にして父母共質朴眞面目なる人なり

性極めて純良正直従順質朴篤實の一塊ともいふべく、之に言ふべからざる深厚なる他愛感恩の温情と、不屈不撓遂げざればやまざる強き意志と之に叶へる智力との加はれるあるを以て、風采甚だ無骨にして擧らず、且つ言行活潑のあまり下品に見ゆる點を彼等社會の常として恕すれば、其實

りよく  
方ある點に於て其人物に於て組中第一等に位す、  
常に能く遊び能く勤むる標本ともいふべし何事を  
なすにも極めて確實熱心なり、善惡に對する感情  
正しきを以て、他の惡を忠告攻撃し、又は正當な  
る權利を主張する爲に他兒に對して抗争する事  
々手強く、しかも實力に任せて他を凌ぐなどの事  
は毫もなく、友殊に幼者に對して誠に親切なり、  
言語寡くして明瞭贅言なし、

諸心力は天性としては拔群といふにはあらねど、  
優れたる熱心と注意集中の力を有する爲に、着々  
として發達す、從て其思想を表现出するに當り極め  
て眞面目に従事すれども手指の運用は之にかなふ  
までには巧みならず、談話に對する好愛の念甚だ強く  
話中の人物の善行に對して美はしき情に感激する  
點誠に愛すべく尊ぶべきものあり、

右の如く諸點に於て優良なる此兒はAの如く華や  
かに切り廻す事はせざれども、永き間に衆兒に良  
感化を及ぼしたるは確かなり

〇(女)六年五月 父に常に家にありてシャツを  
裁縫す、父母共温良なる人の如く兄弟皆良き子な  
り、

心身の發達誠に自然にかなひ、下等社會に珍らし  
きまでに周到なる教養上の注意をなす母のあるが  
爲に、加之、天性温良健全なる感情と明確なる頭腦  
と鞏固なる意志とを有するが爲に、三年間の在園  
中殆ど些の欠點をも見出す能はぬまでに優良なる  
兒なり、凡ての言行天眞爛熳無邪氣にして常に愉  
快に正直從順熱心寛大自治親切等の諸徳は年と共に  
に加はり、交際圓滑如何にも婦人らしく優しくし  
てしつかりしたる兒なり、かゝれば女兒中第一等

の人望家にして、男兒中のBと相並んで良感化の中心となれり、舉止質朴應揚其性行誠に子供ながら敬愛すべきものなり、

現性記性共に強く整然たる頭腦を有し、加ふるに事に當りて着實極めて眞面目なるを以て、諸心力並に之を表面に出す爲の言語手指の運用等の發達頗る見るべきものあり、特に思考力に富み推理作用明確にして數學的能力に長ぜり、

將來の教養宜しきを得て長處を大切に助長せんには稀に見る良き婦人となるべき見込なり

日本の幼稚園

久しく我國に居つて、神戸に幼稚園を建て、我國保育界に貢献する所少からざりし、エー、エル、ハウ女史は、目下北米シカゴのフレール會々長を

して居られるが、本年の聖路易の教育大會に、我國の幼稚園を次の様に紹介せられました。

「獨逸で見られる様な幼稚園は、餘程以前、日本の國民系統の中に編入せられた。今より十六年前、既に全國の大小都會に幼稚園を見るに至つた。材料も作られ保母も養成せられた。幾多の變化の後、今や幼稚園は日本に確立せられる様になつた。概して園舎は合衆國のから見ると勝つて居て、何れも獨立の建築で、夫に庭園や花壇もある。衛生には頗る注意して居る。政府は、園舎、保育室、遊園、一幼稚園の幼兒數と保母の數とに關して、細密なる規則を發布した。現今に於て、此國の保育事業の上の、最大缺點の 하나는、保母たらんとする者と保母にして尙進んで研究しようとする者に取りて適當なる著書のな